

公 示 用

令 和 5 年 度

設 計 書

役務名 新 川 水 再 生 プ ラ ザ 構 内 除 雪 業 務

令 和 5 年 10 月

【業務委託設計書作成基準の公表について】

- (1) 業務委託費の積算の透明性・妥当性を図ることを目的として、本市の業務委託設計書作成基準を一部、公表しています。
- (2) 公表は、下水道庁舎1階の閲覧コーナーにある閲覧用パソコン(2台設置)で行っています。
- (3) 提供時間は開庁日の午前9時から午後5時までです。(12時15分から13時00分を除く。)
- (4) 閲覧に当たっては、備付けの情報提供設計書閲覧・複写届に必要事項を記入し、窓口へ提出してください。
- (5) データの閲覧又は、CD-Rへの複写が可能です。CD-Rは持参してください。

【業務委託設計書作成基準を公表しているのは、下表の業務である。】

業務項目	対象施設、設備等
運転管理業務	拓北T、伏古川T、東部T、定山溪T、厚別T、茨戸T 西部SC焼却、西部SC脱水、東部SC、手稲沈砂洗浄C、厚別洗浄C
融雪施設運転管理業務	創成川融雪管、厚別融雪槽
維持管理	埋設圧送管、MP施設等
汚泥等運搬業務	沈砂等、定山溪プラザ濃縮汚泥、東部SC等脱水汚泥
焼却灰運搬業務	西部SC
クレーン性能検査整備	
電気設備点検	特別高圧、高圧電気、計装、高圧電動機等、シーケンサ等、直流電源
エレベータ点検	
消防設備点検	
庭園管理	
構内除雪	

札 幌 市 下 水 道 河 川 局 事 業 推 進 部
創 成 川 水 処 理 セ ン タ ー

(以下余白)

役務名 新川水再生プラザ構内除雪業務

業務委託費 _____ 円

一金 業務価格単価 除雪A 円/回

業務価格単価 排雪A 円/台

業務価格単価 排雪B 円/台

業務量 除雪A (↓業務予定数量) (↓標準作業時間)
27回 135分/回
(昼間:120分/回、夜間:15分/回)

業務量 排雪A 1台 —

業務量 排雪B 63台 —

内訳 [業務価格 _____ 円
消費税等相当額 _____ 円]

業務説明

1. 業務の概要

- ・ 除雪：構内の除雪を行い、指定場所に雪を堆積する。

除雪 A 対象施設：新川水再生プラザ

- ・ 排雪：構内に堆積した雪を最寄りの融雪施設等に運搬排雪する。

排雪 A 排雪先：新川融雪槽

排雪 B 排雪先：新川融雪槽（夜間）

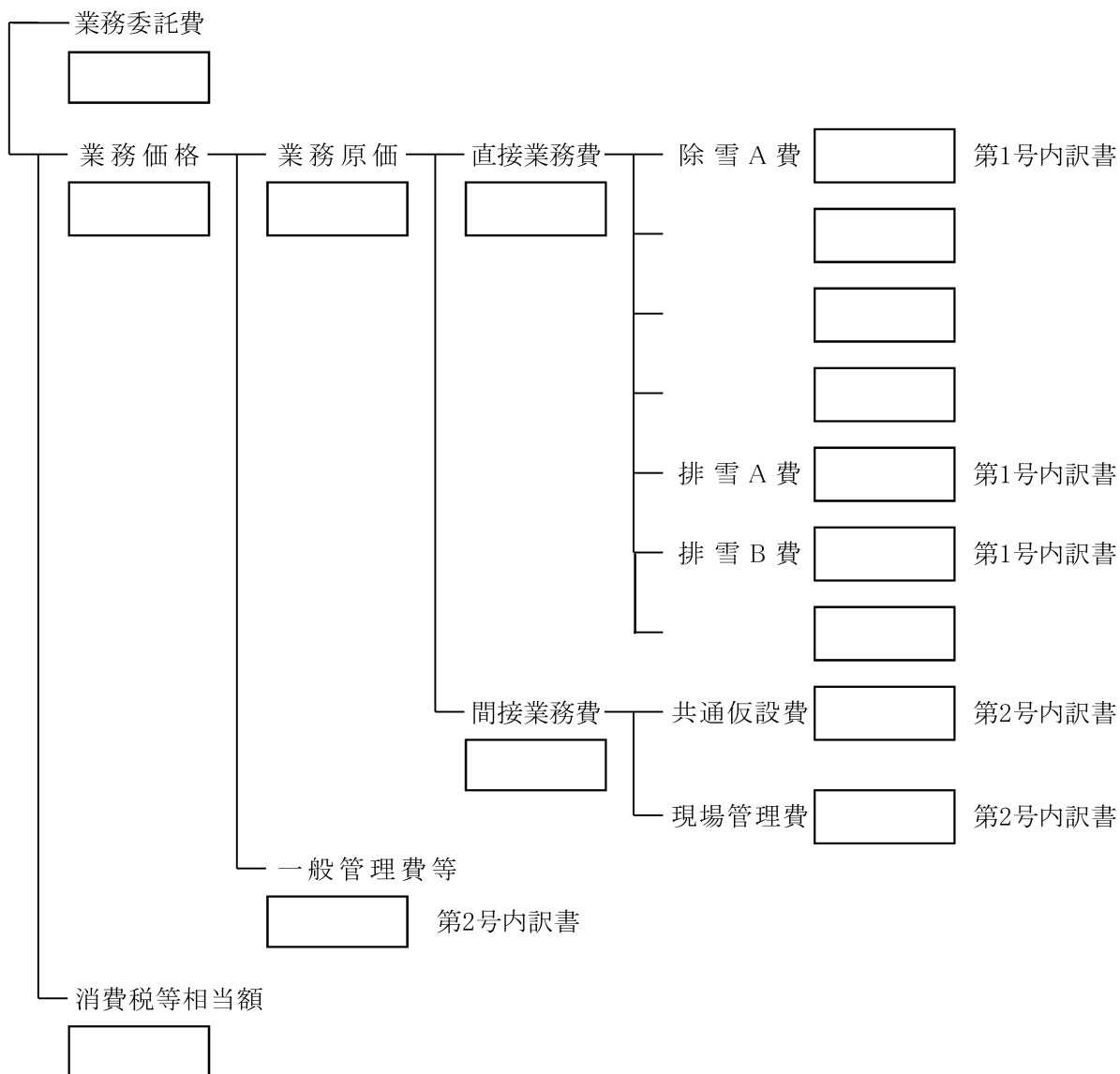
2. 履行期間 契約締結日から、令和6年3月31日までとする。

3. 仕様書 共通仕様書による。

業務委託費総括表

(役務名) 新川水再生プラザ構内除雪業務

(一金) 円



業務価格単価算出式	業務予定量	業務価格単価	設計係数
除雪A業務価格単価=業務価格×除雪A費÷直接業務費÷業務予定量	27回		
排雪A業務価格単価=業務価格×排雪A費÷直接業務費÷業務予定量	1台		
排雪B業務価格単価=業務価格×排雪B費÷直接業務費÷業務予定量	63台		

(委託設計書 様式3)

第 1 号 直接業務費内訳書

一金 _____ 円

新川水再生プラザ構内除雪業務

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
除 雪 A	タイヤショベル 2.1m3可変プラウ	回	27	(1回当たり)		
排 雪 A (片道 0.7km)	10tダンプトラック 2.1m3標準バケット	台	1	(1台当たり)		
排雪B(夜間) (片道 0.7km)	10tダンプトラック 2.1m3標準バケット	台	63	(1台当たり)		
計						

(委託設計書 様式4-1)

第2号 諸経費内訳書

新川水再生プラザ構内除雪業務

名 称	積 算	計 算	金 額
共通仮設費	道路維持 %	\times 補正係数 0.38 = 共通仮設費率 %	
	共通仮設費 = 直接業務費 \times 共通仮設費率		円
	※経費率は、R05土木工事積算基準(国交省)による。 ※共通仮設費は24項目中9項目適用のため、補正係数は0.38とする。		
現場管理費	道路維持 %	\times 補正係数 0.67 = 現場管理費率 %	
	現場管理費 = (直接業務費 + 共通仮設費) \times 現場管理費率		円
	※経費率は、R05土木工事積算基準(国交省)による。 ※現場管理費は24項目中16項目摘要のため、補正係数は0.67とする。		
一般管理費等	道路維持 %		
	一般管理費 = 業務原価 \times 一般管理費率		円
	※経費率は、R05土木工事積算基準(国交省)による。		

(委託設計書 様式5)